

地域文化学 (Regional-Cultural Studies)

	1年次	後期	木曜・3コマ	2単位
担 当 者	西田 正宏ほか			
授 業 目 標	文学や歴史、文化事象、環境問題や社会問題、教育問題など、「地域文化」を広く捉え、それらを学ぶことで、「総体としての地域」をさまざまな視角から考察する力を養うことを目標とする。			
授 業 概 要	参考までに、昨年度の「地域文化学」の授業計画を以下に示す。 最終的に担当教員（非常勤）とテーマが決まるのは、6月ころの予定。その時点で以下に改めて記入するので、気になる人は確認すること。			
授 業 計 画	<p>【参考】2016年度の講義一覧</p> <p>1回目 ガイダンス 単位認定と評価について</p> <p>2回目 地域文化学概論</p> <p>3回目 都市とアートがつくるものーアルテポルト黄金芸術祭を中心にー</p> <p>4回目 コーヒー栽培からカップまで</p> <p>5回目 まなざしのデザイン</p> <p>6回目 世のため人のため、そして何より自分のため</p> <p>7回目 近畿地方における気候の推移</p> <p>8回目 ちいさな図書館からひろがる、ひと・まち・文化 ーまちライブラリーと専門図書ー</p> <p>9回目 子どもを社会で育てる仕組み ー里親制度について考えるー</p> <p>10回目 地域と学問 ー懐徳堂をめぐるー</p> <p>11回目 市民活動の新しい風</p> <p>12回目 地域と経済学</p> <p>13回目 堺から広がる『予防救急』</p> <p>14回目 落語が描く大阪</p> <p>15回目 まとめ/試験</p>			
教 科 書	なし			
成 績 評 価	出席（毎回、簡単なコメントを書いてもらう）とレポート。 かなりの受講生数が予想されるので、出席・遅刻の扱いなどはそうとう厳しくなる。 受講の心得や評価について詳しく説明するので、受講希望者は、初回のガイダンスに必ず出席すること。 ガイダンスに出席しない場合は、受講を認めない可能性もある。			
備 考	最新のシラバスは、大阪府立大学ホームページ http://www0.osakafu-u.ac.jp/syllabus/ を参照してください。			